

2020年7月15日

当センター及び全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に入院された
すべての患者さん・ご家族様へ研究へのご協力をお願い

当センターでは、日本循環器学会が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベース構築として「循環器疾患診療実態調査（JROAD）」を行っています。

この研究は、日常診療で得られた診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

[対象となる方]

2012年4月1日から2020年3月31日の間に、当センター及び全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に入院し、治療を受けた方

[研究課題名] レセプトおよびDPCデータを用いた心疾患における医療の質の向上に資する研究

[研究期間]

予定研究期間：倫理委員会承認後～2025年3月31日

【研究責任者】

国立循環器病研究センター OIC 循環器病統合情報センター センター長 宮本 恵宏

[研究の背景]

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

[研究の目的]

JROAD調査施設の中からDPC(Diagnosis Procedure Combination；診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPCデータを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。研究結

果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用の情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[外部機関への研究データの提供]

上記の診療情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

- ・ 共同研究機関及び研究責任者：一般社団法人日本循環器学会 平田 健一（代表理事）

[外部機関からの情報の提供]

日本循環器学会との共同研究機関として国立循環器病研究センターOIC 循環器病統合情報センターは、日本循環器学会の教育研修施設の調査協力施設の中からレセプトの提供に同意した施設より上記の情報の提供を受けません。

[個人情報の取り扱い]

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

[データの管理]

収集したデータは国立循環器病研究センターOIC 循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[問い合わせ先]

研究責任者 OIC 循環器病統合情報センターセンター長 宮本恵宏

研究事務局：国立循環器病研究センター内 JROAD 事務局

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6-1

TEL：06-6170-1070（代表）内線 40315

E-mail：j-circdb@ml.ncvc.go.jp

